

地中海の護衛作戦に派遣された特務艦隊



マルタ島に停泊中の特務艦
(1917年)

第一次世界大戦下、英国は地中海における独の潜水艦(Uボート)の通商破壊戦により、大変な被害を受ける。当時日英同盟のもと、日本は特務艦隊(駆逐艦計8隻)を地中海におけ連合軍輸送船団の護衛作戦に派遣する。特務艦隊は地中海のマルタ島を拠点として活動し、延べ788隻、人員75万人を護衛した、この作戦中に駆逐艦「榊」雷撃を受け、59名が戦死する。日本海軍の勇敢な行動に英国からは多くの賞賛が送られる。



マルタ島の特務艦
隊戦没者の慰霊碑
(Wikipedia)